

観光

- 岩手町／石神の丘美術館
- 野田村／マリンローズパーク野田玉川
- 野田村／アジア民族造形館
- 普代村／黒崎
- 田野畑村／北山崎
- 岩泉町／龍泉洞

三陸を代表する
魅力を体感でき

景勝地に観光スポットはもちろん、ディープな「北いわて」の
スポットも。バラエティに富んだ観光を堪能できる。

岩手町 石神の丘美術館

今年で開館30周年
県内初の野外彫刻美術館

石神の丘美術館は「岩手町国際石彫シンポジウム(1973-2003)」を背景に開館した町立美術館。広大な野外エリア(花とアートの森)に特徴があり、四季の草花と国内外の作家24点の彫刻作品を観覧できる。一周歩くとおよそ20～60分(1km～1.5km)。ラベンダーやアジサイのほか100品種以上の草花が咲く森の中で、魅力的なアートとの出会いが楽しめる。



☎ 0195-62-1453 ㊟ 岩手県岩手郡岩手町大字五日市10-121-21 ㊟ 9:00～17:00(入館は～16:30)
📄 500円(11月～3月は300円)高校生以下は無料 ※企画展別途 ㊟ 月曜(祝日の場合開館、その翌日休み) ㊟ 有

野田村 マリンローズパーク 野田玉川

全長1.5kmの観光坑道
ジュエリー作り体験もOK

かつて日本有数のマンガン鉱床だった野田玉川鉱山を観光坑道として公開(総延長約28kmのうち約1.5kmを公開)。採掘作業の様子を機械や人形で再現。さまざまな宝石の原石、鉱物、化石も展示。坑道内の気温は年間を通して10～12℃前後とまさに天然の冷蔵庫、暑い時期は涼みに来るのもおすすめ!バラ色に輝くマリンローズのジュエリー作り体験もできる。



☎ 0194-66-7200 ㊟ 岩手県九戸郡野田村大字玉川5-104-13 ㊟ 9:30～17:00(11～3月は～16:00。最終入館各1時間前) ㊟ 大人700円、中高生500円、小学生400円 ㊟ 火曜、年末年始 ㊟ 有

野田村 アジア民族造形館

アジア諸国のほか野田の暮らしも紹介
山深い日形井地区にたたずむ資料館

築200年の歴史ある南部曲がり家を活用した資料館。第一展示棟ではアジア各国の民族衣装や陶器類、玩具などの資料等。第2展示棟では寺院の装飾品や籠の編組品、色鮮やかな前掛けなどを展示。色鮮やかな衣装を身にまとい記念撮影をすることもできる。「のだ塩」に関する資料と共に、日本でもとても稀な津波堆積物の「剥ぎ取り標本」等も展示している。



☎ 0194-78-3252 ㊟ 岩手県九戸郡野田村大字野田第6-75 ㊟ 9:00～17:00 ㊟ 大人300円、高・大学生200円、小・中学生100円 ㊟ 月曜(祝日の場合は開館、その翌日休み)、12/31～3/31 ㊟ 50台

普代村 黒崎

青の国ふだいの魅力が満載!
絶景ポイントがエリアに点在

北緯40度の東端に位置する黒崎。標高180mの断崖上から遠くは久慈市久喜海岸から野田村の海岸線を一望できる景勝地「黒崎展望台」、恋する灯台に認定されている「陸中黒崎灯台」、海に直接流れ落ちる県下No.1の落差を誇る「アンモ浦の滝」など、見どころが満載。リニューアルされた幸せを呼ぶ「カリヨンの鐘」や隣接する「国民宿舎くるさき荘」からの日の出は一見の価値がある。



☎ 0194-35-2115(普代村観光協会)
㊟ 岩手県下閉伊郡普代村第2地割字下村

田野畑村 北山崎

まさに息を呑む海のアルプス
高さ200mの断崖が連なる景勝地

高さ200mの断崖に、奇岩怪石、大小さまざまな海蝕洞窟と、ダイナミックな海岸線が約8kmにもわたり続く。新緑まぶしい春、時にやませにかすむ夏、紅葉の美しい秋、そして墨絵のような雪景色。四季それぞれ魅力あふれる北山崎は、(公財)日本交通公社の全国観光資源評価「自然資源・海岸の部」で最高ランクの特A級に格付けされた三陸を代表する景勝地。



☎ 0194-33-3248(田野畑村総合観光案内所)
㊟ 岩手県下閉伊郡田野畑村北山129-10

岩泉町 龍泉洞

ドラゴンブルーの地底湖に
ライトアップ演出された神秘的空間

日本三大鍾乳洞のひとつ。洞内に棲むコウモリと共に国の天然記念物に指定されている。洞内総延長は知られている所で4,088mで、そのうち700mを公開中。見つかったいる地底湖は8つで、そのうち3つが公開されている。世界有数の透明度を誇り、ドラゴンブルーに輝くその美しさは龍泉洞ならではの、5色のLEDによるライトアップされた「月宮殿」は、恋愛成就のスピリチュアル空間。



☎ 0194-22-2566 ㊟ 8:30～17:00(5～9月は～18:00)
📄 大人1,100円、小・中学生550円 ㊟ 無 ㊟ 有